

テーマ	伝記を読んで、新聞を作ろう	教科領域	国語科
新聞活用のねらい	「伝記」に描かれた人物についての伝記新聞を作ることで、さまざまな人の生き方に関心をもたせる。		
学校名	一宮市立朝日東小学校	学年	5年

《学習の流れ》

1 第1時・・・これまでの自分の生き方や考え方を振り返る。

- ・ これまでの自分の生き方や考え方を振り返る。
- ・ 伝記を読んだ経験や感想を交流し、伝記の特徴を話し合う。
- ・ 「伝記を読んで、自分の生き方について考えよう」という学習のめあてを設定し、単元の終末で、新聞を作成することを確認する。並行読書として、図書室に伝記の本を借りに行く。

○ 伝記を借りるときには、今の自分と照らし合わせて選ぶようにする。

2 第2時・・・「百年後のふるさとを守る」を読んで、文章構成を確かめ、伝記の特色をまとめる。

- ・ 「百年後のふるさとを守る」を読んで、伝記の特色をまとめる。

○ 伝記の特色や読むときの注意点を確認する。

3 第3時、4時・・・「儀兵衛」がしたことや、その考え方、筆者が考える「儀兵衛」の業績の意味についてまとめる。

- ・ 「儀兵衛」がしたことと考え方、筆者が見出した業績の意味について話し合う。

○ ノートに年表形式で、出来事、儀兵衛の心情、行動について、記入する。

4 第5時・・・「儀兵衛」の生き方から、感じたことをノートに記入し、今後の自分の生き方について考える。

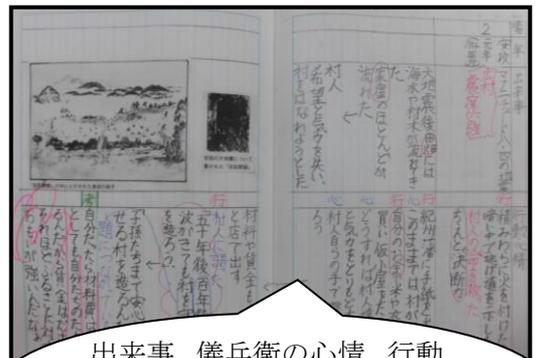
○ 第1時に自分の生き方について、考えたことを想起させ、伝記を読んだ後それがどのように変わったかを比較する。



今の自分とこれからなりたい自分について書いた短冊を読み合う。



並行読書の伝記を借りる。



出来事、儀兵衛の心情、行動、自分の考えをノートに記入し、儀兵衛の功績を追う。



伝記を読んで、これからの自分の生き方について第1時の短冊の3段目に書き加えた。

